



## 施設長挨拶

3月6日、日本気象協会の桜開花予想(第3回)によると3月の予想気温が高く、全国的に平年より早い開花になるようです。綾町の照葉樹林地帯のヤマザクラは5分咲き、県内の桜の名所のソメイヨシノも蕾をつけ、早期水稲の水田では晴天時に白雲が映ります。卒業・卒園式や県立高校の一般入試、進学・就職の為の移動など、年度末ならではのイベントが多々あります。

また、3月は県内で新型コロナが初確認された時期でもあります。当時は「パンデミック」「クラスター」「新しい生活様式」など聞きなれないワードを耳にしました。その後、ワクチンや特効薬、行政対応、5類への移行など新型コロナと共存しながら4年をかけて現在に至りました。感染者が激減しているわけではありませんが、施設でも本紙で紹介している施設内行事に加えて、コロナ禍で休止していました、お花見や散策などといった外出行事を予定しています。ご利用者様の日常を取り戻して参りたいと思っておりますが、先日のアンケートで多くのご意見をいただきました「面会」につきましては、インフルエンザ等の感染状況を見極めながら回数を増やす方向で検討して参りたいと思っておりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

それでは、お便りをご覧ください。



2月1日にカットマン(散髪)が行われました! BGMも流れ、昔の音楽が流れると、体を揺らしリズムよく、表してくれていました。



♪ 楽しみのひと時です



日々の様子です。それぞれ、おしぼりたたみやレクリエーションなどを行っております!



今月の生け花の様子です。花の香もひろがり、とても生き生きとした表情でいけることができました!

